

事業所における自己評価結果

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点	
環境・体制整	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			相談室や事務室を除いても広いスペースを確保しています。	
	② 職員の配置数は適切であるか	○			余裕を持った人数を確保しています。	
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		建物にスロープはないが、段差を少なくするよう工夫をしています。	
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			月に数回の職員会議を行い、職員の意識を高く持つよう指導しています。	
	⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の移行等を把握し、業務改善につなげているか	○			年に一度アンケートを行い、会議にて開示して改善点を話し合い、業務改善につなげています。	
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて開示しています。	
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	○			11月に結果がでますので、その結果を改善につなげていきます。	
	⑧ 職員の質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			保険局や大田区からの研修等を職員に受けていただいています。	
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			初期のインテークをしっかり行い、アセスメントして計画を立てています。	
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			プロフィールカードやアセスメントシートを使用しています。	
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか		○		職員会議でおこなっています。	
	⑫ 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	○			毎月職員の提案等を積極的に取り入れています。	
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		大きな課題はきめています。	
	⑭ 子ども状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			その子の特性に合わせた支援計画を作っています。	
	⑮ 支援開始前には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			当日行っています。	
	⑯ 支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日に行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			記録をとり、問題があった場合のみ口頭で話し合いをします。	
	⑰ 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			記録は必ず取り、会議で使用します。	
	⑱ 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			半年に一回、職員間でモニタリングをおこないます。	
	⑲ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			色々なプログラムをおこなっています。	
	関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳ 障害児相談支援事業所サービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			基本は児童発達支援管理責任者が出席しています。
		㉑ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○		学校との連携を模索中です。
㉒ 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連携体制をとっているか		○			研修等も受けて、体制を整えています。	
㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○		これからもっと積極的に関わりを持てるようにします。	
㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○			モニタリングやアセスメントをお渡ししています。	
㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○			研修を受けています。	
㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか				○	どのように機会を得るか、検討中です。	
㉗ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○		参加できるときは参加しています。	
㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		○			サービス提供票への記入や面談等を設けています。	
㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレントトレーニング等の支援を行っているか			○		面談を行っています。現在、ペアレントメンターへ研修にしている職員がいます。	
保護者への説明責任	㉚ 運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明しています。	
	㉛ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			カウンセラーが職員におりますので、適宜対応しています。	
	㉜ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			保護者会を定期的に開催しています。	
	㉝ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			対応マニュアルを作成しています。	
	㉞ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			二ヶ月に一度新聞を発行してお配りしています。	
	㉟ 個人情報取扱に十分注意しているか	○			鍵のある棚に保管しています。	
	㊱ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			状況に応じて対応しています。	
	㊲ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	機会を作ろうと考えています。	
非常時等の対応	㊳ 緊急対応時マニュアル、防災マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	○			作成して誰でも見れるようにしています。	
	㊴ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			半年に一回、避難訓練を行っています。	
	㊵ 虐待を防止するため、職員研修会を確保する等、適切な対応をしているか	○			月に数回の職員会議の中で、虐待防止の意識を高く持つよう指導しています。	
	㊶ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			現在はそのような強度障がいがある利用者様はおりません。	
	㊷ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者からの聞き取りを徹底しています。	
	㊸ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			事例研修を行い、対応を周知しています。	